

2003年ファイル交換ソフト利用実態調査結果の概要

2003年6月18日

目次

【調査方法】	2
【ファイル交換ソフトの利用者数の実態】	3
1 ファイル交換ソフトの利用率とその変化	3
2 ファイル交換ソフトの利用者数とその変化.....	5
【ファイル交換の実態】	6
1 利用されているファイル交換ソフト.....	6
2 ファイル交換の対象とされたコンテンツの種類	7
3 ダウンロードされたファイル数（ファイルの送受信数）	8
ジャンル別のダウンロード数	9
音楽ファイルのダウンロード数.....	10
映像ファイルのダウンロード数.....	12
4 共有経験率と共有フォルダ内の状況.....	14
共有の経験	14
共有経験のあるファイルの種類.....	14
共有フォルダ内のファイル数	15
共有フォルダの中にあるファイルの種類	15

社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

【調査方法】

インターネットユーザーを対象として、ファイル交換ソフトの利用実態に関して、インターネット上のWEBアンケートサイトを利用してアンケート調査を実施した。

実施時期（期間）	有効回収数（人）
2003年1月18日（土）～20日（月）	18,831

（回答者の属性）

性別

	全体	男性	女性	無回答
全体	18831 100.0	10081 53.5	8750 46.5	0 0.0
男性	10081 100.0	10081 100.0	0 0.0	0 0.0
女性	8750 100.0	0 0.0	8750 100.0	0 0.0

上段：実数
下段：構成比（%）

年代

	全体	10代	20代	30代	40代	50代以上	無回答
全体	18831 100.0	453 2.4	3458 18.4	8094 43.0	4760 25.3	2066 11.0	0 0.0
男性	10081 100.0	181 1.8	1305 12.9	3912 38.8	3127 31.0	1556 15.4	0 0.0
女性	8750 100.0	272 3.1	2153 24.6	4182 47.8	1633 18.7	510 5.8	0 0.0

職業

	全体	学生	会社員	自営業	企業経営者	公務員	自由業	パ ー ル バ イ ト	家 事 手 伝 い	主 婦 / 専 業	主 婦 / 事 あり	そ の 他 職 業	無 職	無 回 答
全体	18831 100.0	870 4.6	8000 42.5	1167 6.2	313 1.7	968 5.1	507 2.7	1639 8.7	132 0.7	2976 15.8	930 4.9	260 1.4	1069 5.7	0 0.0
男性	10081 100.0	394 3.9	5998 59.5	980 9.7	277 2.7	792 7.9	368 3.7	385 3.8	14 0.1	0 0.0	0 0.0	146 1.4	727 7.2	0 0.0
女性	8750 100.0	476 5.4	2002 22.9	187 2.1	36 0.4	176 2.0	139 1.6	1254 14.3	118 1.3	2976 34.0	930 10.6	114 1.3	342 3.9	0 0.0

本書において用いられている「2002年調査」とは、日本レコード協会とコンピュータソフトウェア著作権協会が2002年1月に実施したファイル交換ソフトの利用実態に関するアンケート調査のことで、同年3月に「ファイル交換ソフトに関する調査報告書」として結果が公表されているものである。

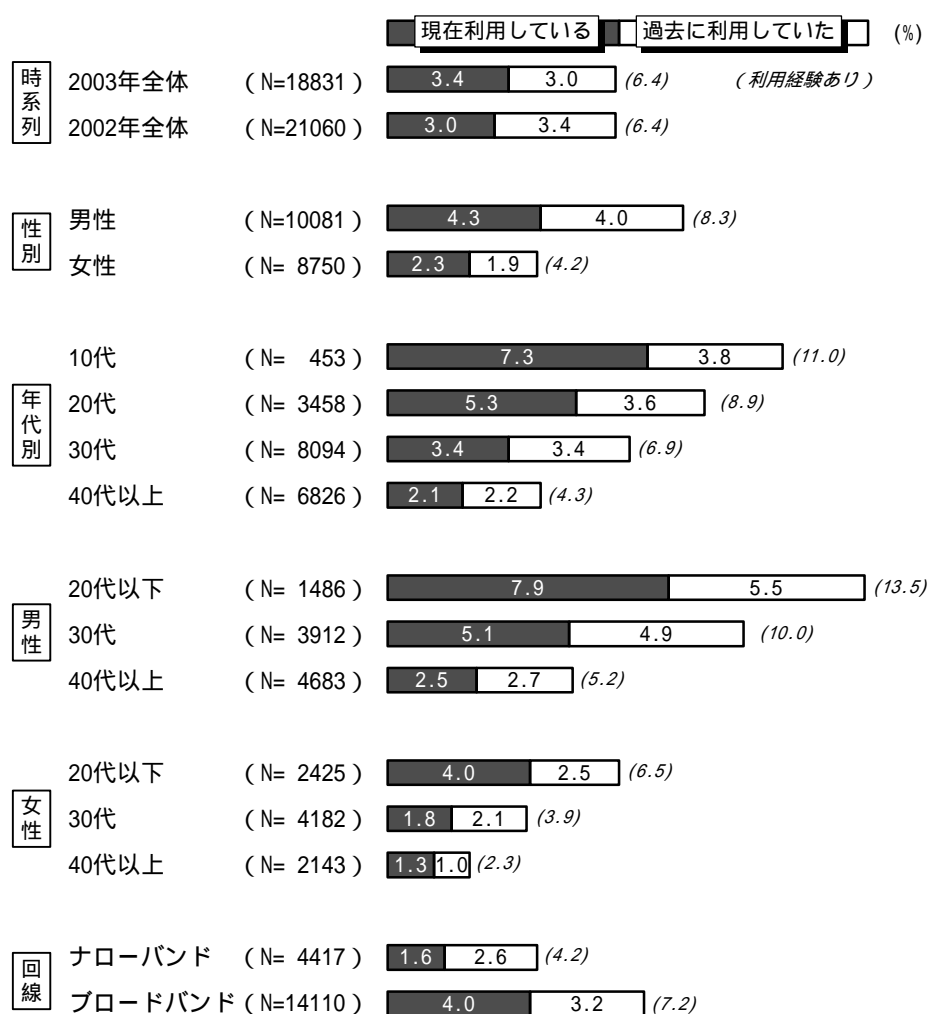
また、「現在利用者」とは、アンケート調査においてファイル交換ソフトを利用していると回答した利用者を意味し、「過去利用者」とはアンケート調査においてファイル交換ソフトを利用したことはあるが、現在は利用していないと回答した利用者を意味する。

【ファイル交換ソフトの利用者数の実態】

1 ファイル交換ソフトの利用率とその変化

インターネットユーザーの3.4%がファイル交換ソフトを「現在利用」しており「過去に利用」3.0%を合わせると、インターネットユーザーの6.4%がファイル交換ソフトの利用経験を有し、2002年調査とほぼ同水準である。

現在利用率を性別で見ると、男性の利用率は4.3%で女性の2.3%を2ポイント上回り、また、年代別では若年層ほど利用率が高く、10代以下の男性は7.3%と高い利用率を示している。回線別では、ナローバンドユーザーよりブロードバンドユーザーの現在利用率の方が高い。



【参考】2002年調査「ファイル交換ソフトの利用状況」（単位％）

2002年調査	現在利用している	過去に利用していた	利用経験あり
男性	4.1	4.7	8.8
女性	2.2	2.3	4.5
10代	7.4	3.6	11.1
20代	3.8	4.4	8.1
30代	2.6	3.3	5.9
40代以上	1.9	2.1	4.1
男性20代以下	6.6	6.3	12.8
男性30代	3.5	5.0	8.5
男性40代以上	2.3	2.9	5.2
女性20代以下	2.9	3.2	6.1
女性30代	1.8	2.0	3.8
女性40代以上	1.3	0.9	2.2
ナローバンド	2.2	2.7	4.9
ブロードバンド	4.0	4.2	8.2

2 ファイル交換ソフトの利用者数とその変化

平成 14 年 12 月末日現在、つまり本調査の実施時期とほぼ同時期のデータである総務省「インターネット接続サービスの利用者等の推移」(平成 15 年 1 月 31 日発表 / 報道資料・速報)のデータによれば、平成 13 年 12 月末日現在のわが国におけるインターネットユーザーは、約 2,899.6 万人(携帯端末によるインターネット利用者除く)となっている。

これを元にファイル交換ソフト利用者数を推計すると、本調査のファイル交換ソフト利用者が「現在利用者」3.4%、「過去利用者」3.0%であることから、以下の計算により現在利用者が約 98 万 6 千人、過去利用者が 87 万人であり、両者を合算したファイル交換ソフト利用経験者は約 185 万 6 千人となる。

現在利用者 約 2,899.6 万人 \times 0.034 = 約 98.6 万人

過去利用者 約 2,899.6 万人 \times 0.030 = 約 87.0 万人

利用経験者 約 98.6 万人 + 約 87.0 万人 = 約 185.6 万人

2002 年調査時における利用者は、現在利用者約 68.4 万人、過去利用者約 76.6 万人と推計されることから、1 年間の利用者の推定増加数は以下のとおりとなる。

現在利用者は、約 98.6 万人 - 約 68.4 万人 = 約 30.2 万人

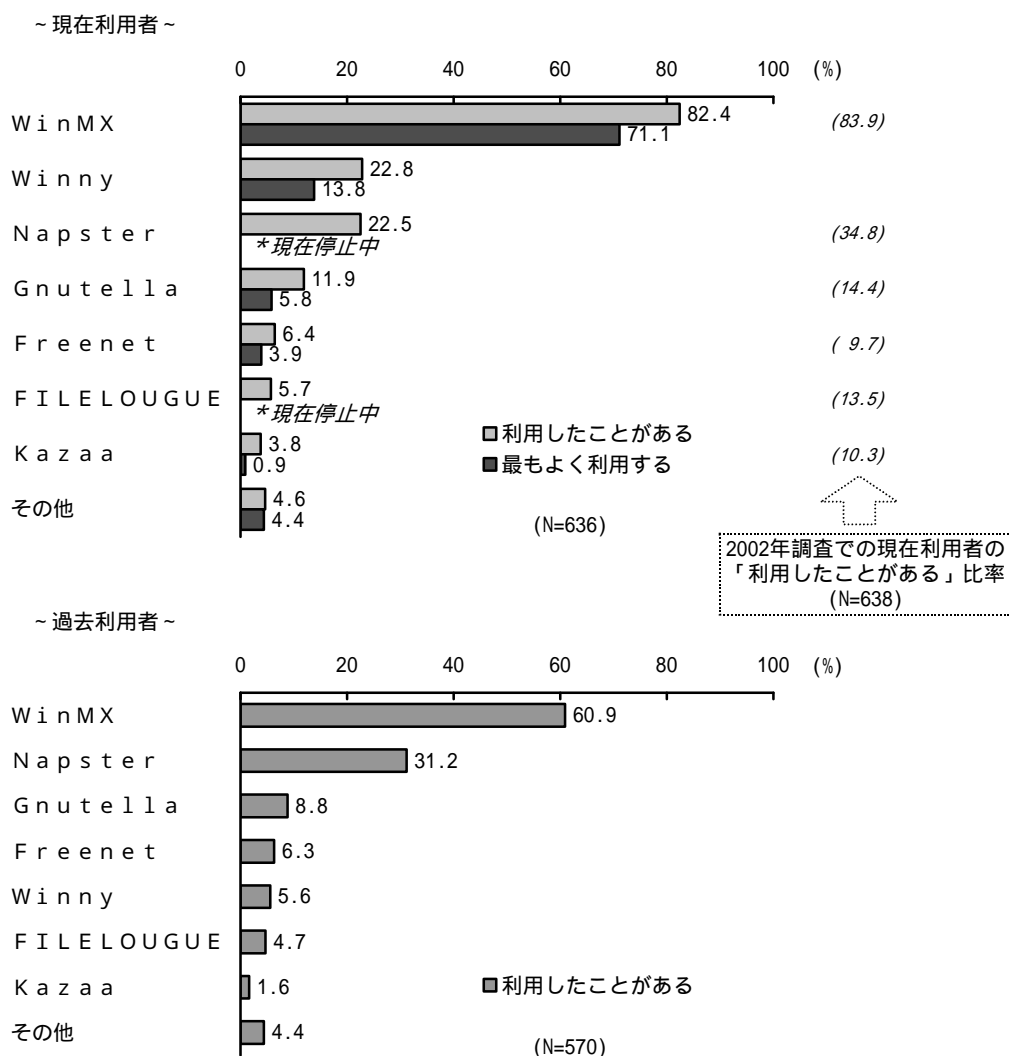
過去利用者は、約 87.0 万人 - 約 76.6 万人 = 約 10.4 万人

【ファイル交換の実態】

1 利用されているファイル交換ソフト

現在利用者が今までに利用したことがあるファイル交換ソフトは「WinMX」が82.4%で最も多く、「Winny」と現在停止中の「Napster」が2割強で続くが、最もよく利用するソフトを見ても「WinMX」の圧倒的な強さが示されている。

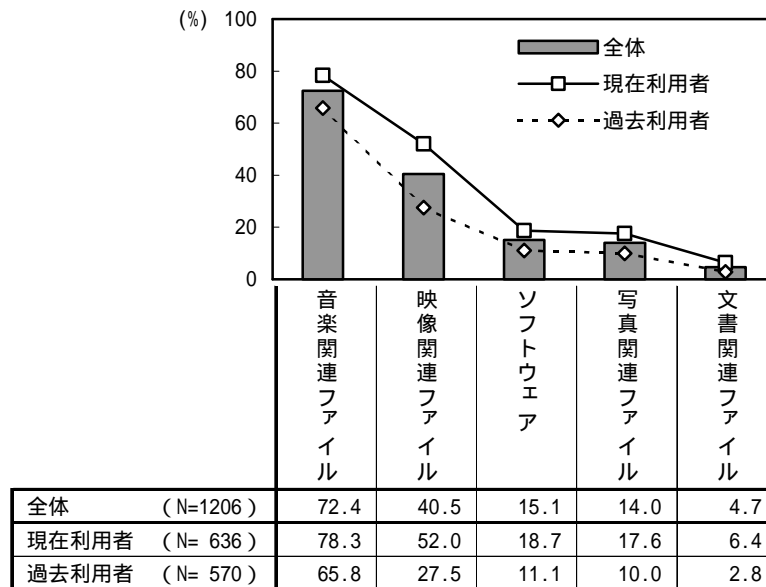
過去利用者についても、「WinMX」が最も多いが、先行の「Napster」の利用経験者も相対的に多い。



2 ファイル交換の対象とされたコンテンツの種類

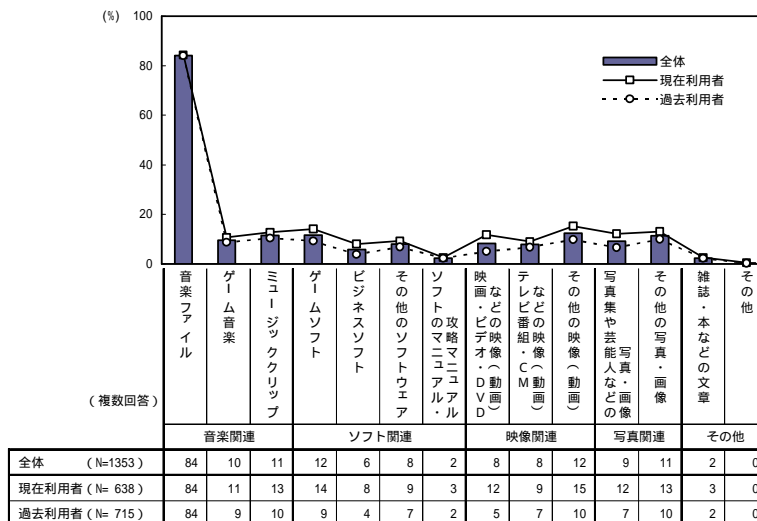
ダウンロードをしたことがあるファイルのジャンルは現在利用者、過去利用者とも「音楽関連」が最も多く、「映像関連」が次いでいる。各ジャンルとも現在利用者のダウンロード率が高いが、特に「映像関連」での差が大きい。

ダウンロード数が101ファイル以上のユーザーや共有経験のあるユーザーは、各ジャンルとも相対的に高いダウンロード率を示している。



参考 2002年調査「ダウンロードしたファイルのジャンル」

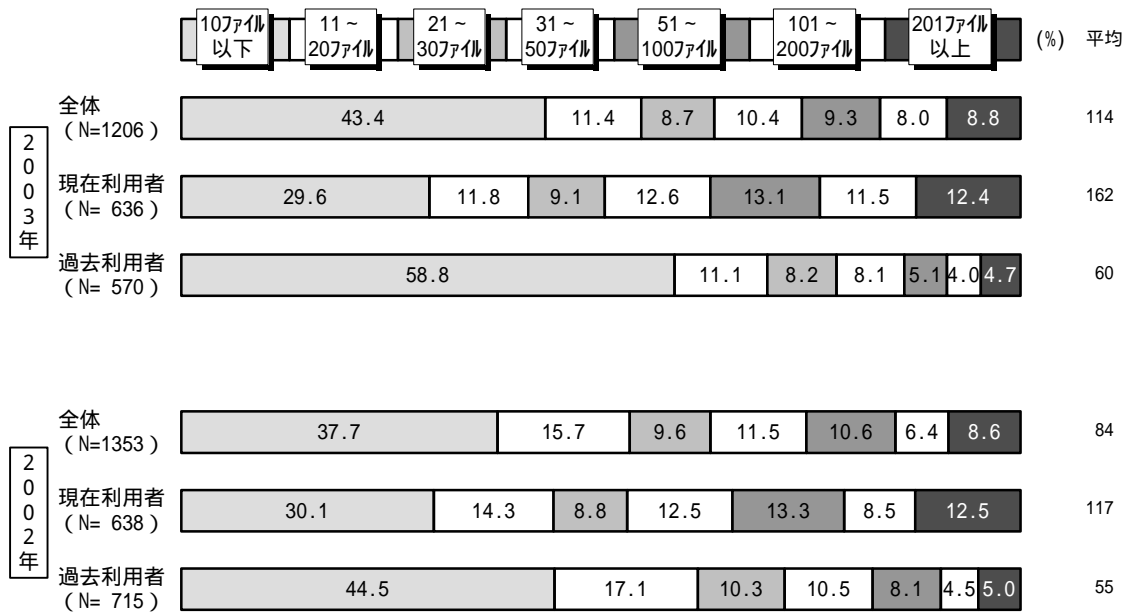
2002年調査における「ダウンロードしたファイルのジャンル」は以下のとおりである。2002年調査では、ジャンルのカテゴリーが本調査より細分化されており、かつ、ミュージッククリップが「音楽関連」に分類されるなど本調査とは若干設問設定、集計に違いがあるため、単純な比較はできないが、映像関連ファイルの増加が著しいと言えそうな結果となっている。



3 ダウンロードされたファイル数（ファイルの送受信数）

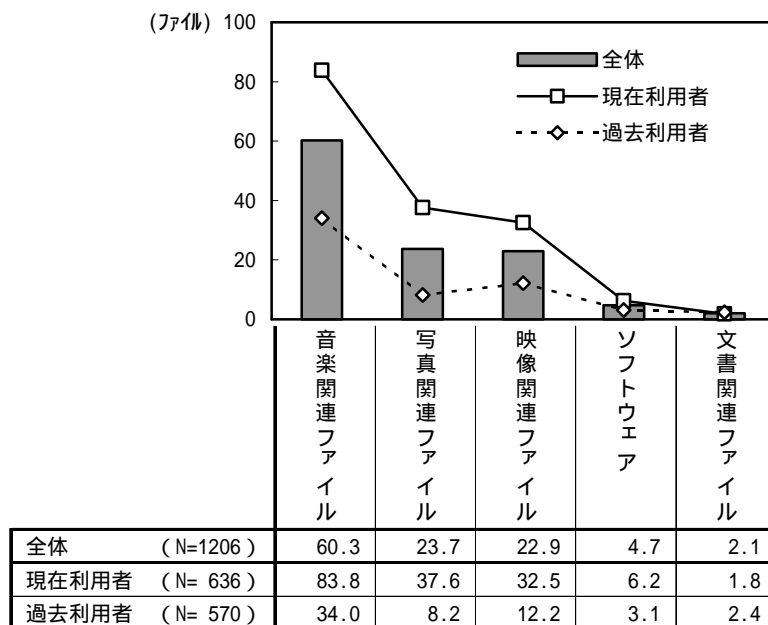
現在利用者がこれまでにダウンロードしたファイル数の平均は「162ファイル」で過去利用者の「60ファイル」の倍以上となっている。内訳をみると、過去利用者は6割近くが「10ファイル以下」であるのに対し、現在利用者は3割程度にとどまっている。

2002年調査の比較でみると、過去利用者はほぼ同レベルだが、現在利用者はダウンロード数が大きく増加している。



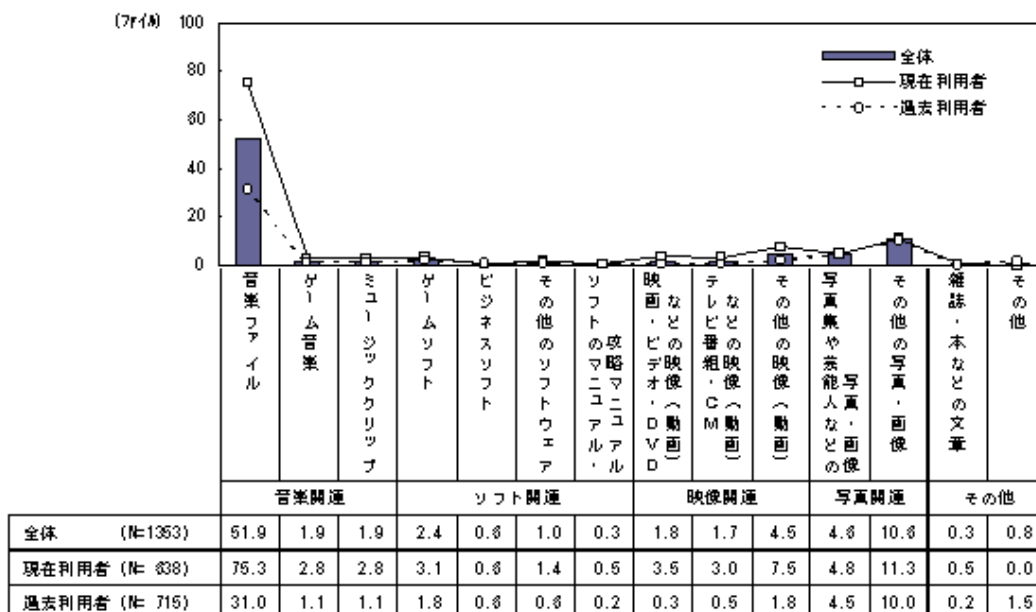
ジャンル別のダウンロード数

ジャンル別にダウンロード数をみると、現在利用者はダウンロード総数162ファイルのほぼ半数にあたる83.8ファイルの「音楽関連ファイル」をダウンロードしており、「写真関連」「映像関連」がそれぞれ30ファイル台で続いている。「ソフトウェア」「文書関連」は現在利用者、過去利用者ともダウンロード数は相対的に少ない。



2002年調査では、「ジャンル別ダウンロードファイル数」は以下のとおりとなっている。2002年調査では、ジャンルのカテゴリーが本調査より細分化されており、かつ、ミュージッククリップが「音楽関連」に分類されるなど本調査とは若干設問設定、集計に違いがあるため、単純な比較はできないが、映像関連ファイル数の増加が著しいとは言えそうである。

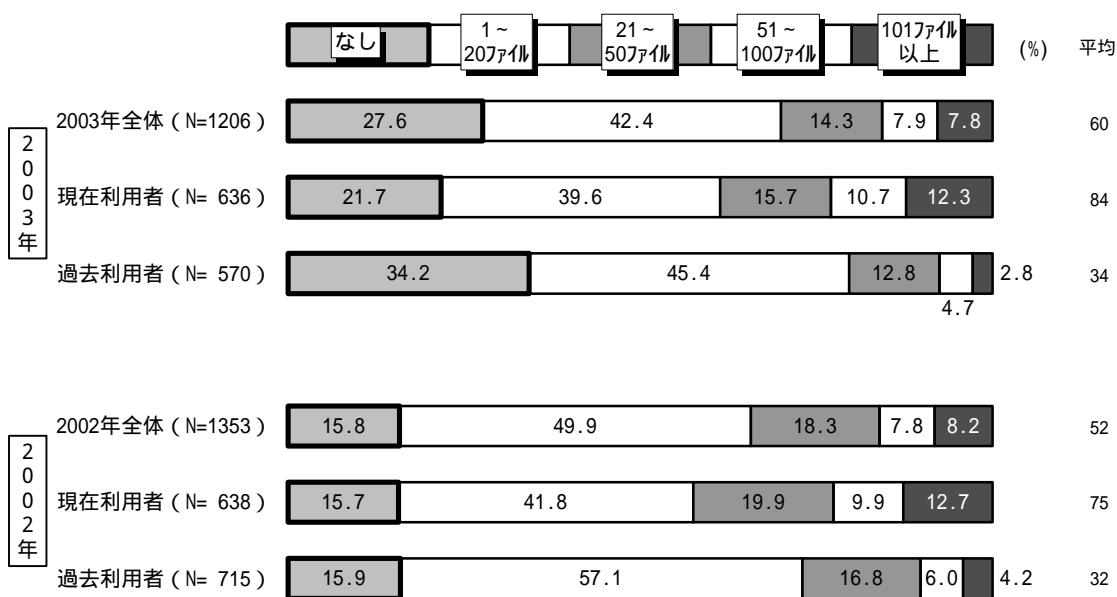
■ ジャンル別ダウンロードファイル数 ～平均～ (現在利用者 vs. 過去利用者)



音楽ファイルのダウンロード数

ファイル交換ソフトを現在利用している人の約8割が音楽ファイルのダウンロード経験があり、平均84ファイルを今までにダウンロードしている。過去利用者では、音楽ファイルのダウンロード経験者はほぼ3分の2にとどまり、ダウンロードしたファイル数も34ファイルと現在利用者の半分以下である。

2002年調査との比較でみると、現在利用者のダウンロード経験率は低下しているが、ファイル数ではむしろ上回り、一部ヘビーユーザーの一層のヘビー化が進んでいると考えられる。



*ベースはファイル交換ソフトの利用経験がある人。

(音楽ファイルの流通状況(送受信の状況)の推計)

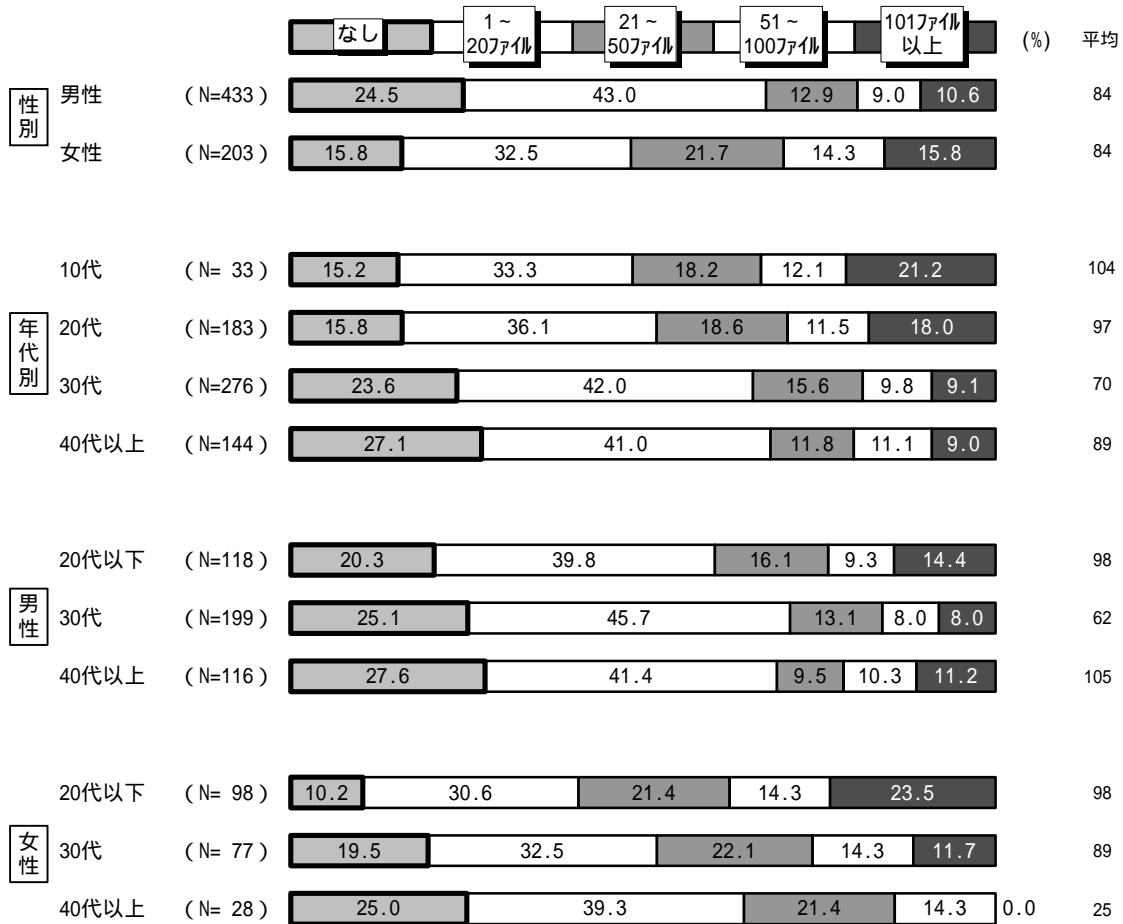
本調査の結果から、わが国のインターネットユーザー全体における音楽ファイルの流通状況を参考までに推計してみる。

本調査結果では、音楽ファイルのダウンロード数は、現在利用者1人あたり83.8ファイル、過去利用者1人あたり34.0ファイルであったことから、現在利用者で約8,263万ファイル、過去利用者で約2,958万ファイルとなり、両者の合算値である約11,221万ファイルが、わが国における音楽ファイルの総ダウンロード数の推計値となる。そして、ダウンロード数は、一方で送信数に相当することから、送受信の総計は以下のとおりとなる。

現在利用者	約98.6万人 × 83.8 (ファイル)	= 約82,626,800 (ファイル)
過去利用者	約87.0万人 × 34.0 (ファイル)	= 約29,580,000 (ファイル)
両者の合算値	約112,206,800 (ファイル)	

性別では、音楽ファイルのダウンロード経験率は男性よりも女性の方が高いが、ダウンロードしたファイルの平均には差がない。但し、21ファイル以上が女性は半数以上を占めるが、男性は3割程度にとどまっている。

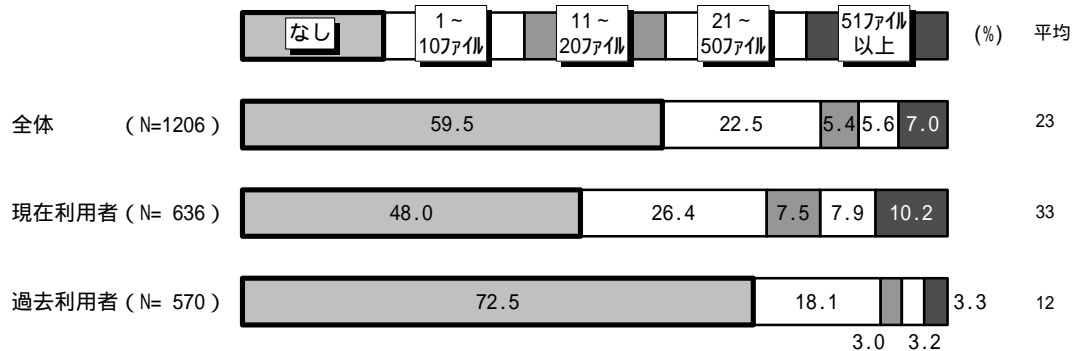
年代別では、経験率は男女とも若年層ほど高いが、ダウンロードしたファイル数は必ずしも比例していない。20代以下の女性は、101ファイル以上が2割を超え、30代も相対的にダウンロード数は多いが、40代以上になると急減している。



*ベースはファイル交換ソフトの現在利用者。

映像ファイルのダウンロード数

ファイル交換ソフトを現在利用している人の約半数が映像ファイルのダウンロード経験があり、平均33ファイルを今までにダウンロードしている。過去利用者では映像ファイルのダウンロード経験は3割に届かず、ファイル数も12ファイルと少ない。



*ベースはファイル交換ソフトの利用経験がある人。

(映像ファイルの流通状況(送受信数)の推計)

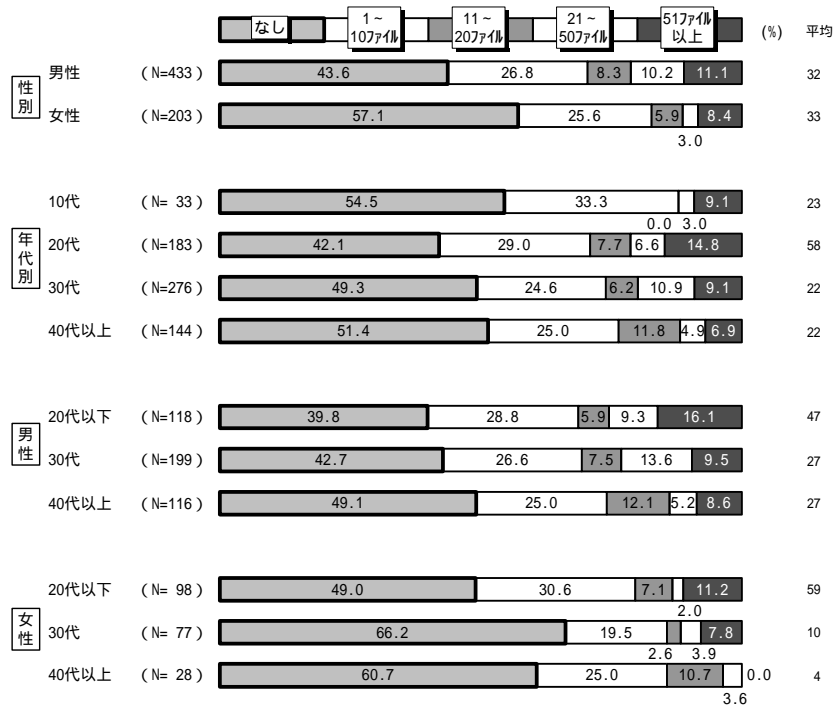
音楽ファイルと同様に、前に算出したファイル交換ソフト利用者推計値を使用してわが国のインターネットユーザー全体における映像ファイルの流通状況を参考までに推計してみる。

本調査結果では、映像ファイルのダウンロード数は、現在利用者1人あたり32.5ファイル、過去利用者1人あたり12.2ファイルであったことから、現在利用者で約3,205万ファイル、過去利用者で約1,061万ファイルとなり、両者の合算値である約4,266万ファイルが、わが国における映像ファイルの総ダウンロード数の推計値となる。ダウンロード数は反面で送信数に相当するので、以下のとおり送受信が行われたことになる。

現在利用者	約98.6万人 × 32.5 (ファイル)	= 約32,045,000 (ファイル)
過去利用者	約87.0万人 × 12.2 (ファイル)	= 約10,614,000 (ファイル)
両者の合算値	約42,659,000 (ファイル)	

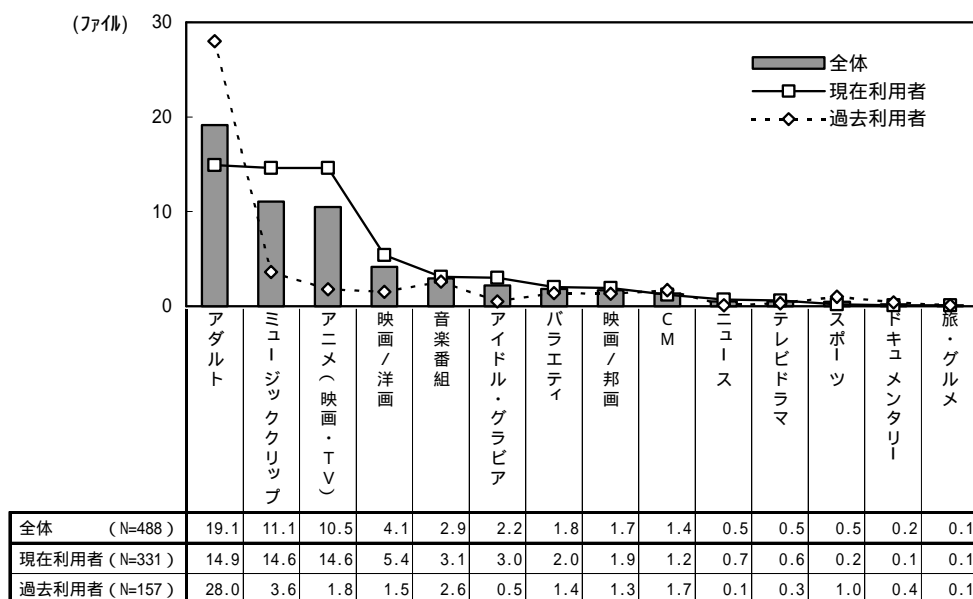
現在利用者の性別で映像ファイルのダウンロード数をみると、ダウンロード経験率は男性の方が高いが、ファイル数の平均はほとんど差がない。

年代別では、20代のダウンロード経験率が最も高く、ダウンロードしたファイル数の差も20代以下と30代以上で極めて大きくなっている。男女とも同傾向を示しており、20代以下の女性は平均59ファイルと特に多い。



*ベースはファイル交換ソフトの現在利用者。

ジャンル別にダウンロードした映像ファイル数をみると、過去利用者は「アダルト」にダウンロードが集中し、他のジャンルと大きなギャップがみられる。一方、現在利用者は「アダルト」が僅差で最も多いが、「ミュージッククリップ」「アニメ(映画・TV)」とほとんど並んでいる。

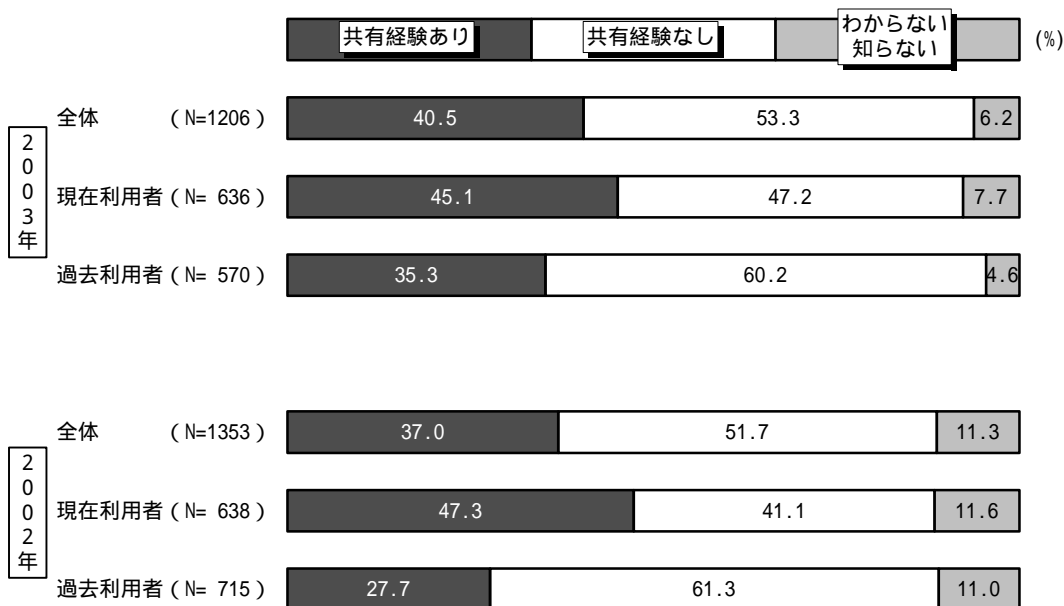


4 共有経験率と共有フォルダ内の状況

共有の経験

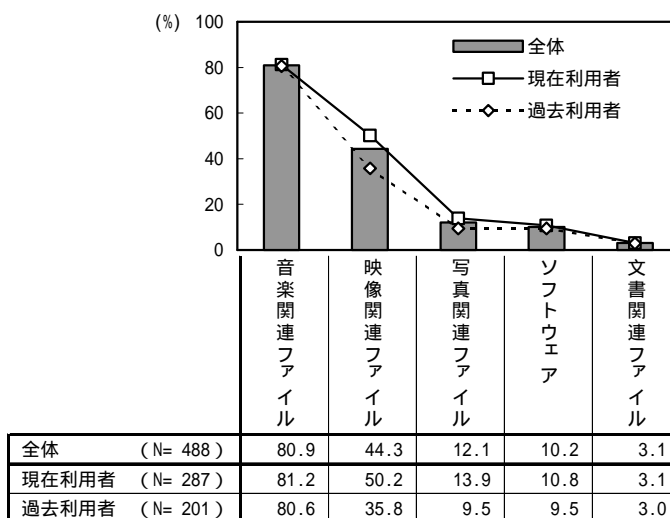
現在利用者の45.1%が「共有経験あり」と回答しており、過去利用者の35.3%を10ポイントほど上回っている。

2002年調査との比較でみると、過去利用者の「共有経験あり」の比率がやや上昇し、「わからない、知らない」は減少している。ファイル交換ソフトの拡がりを感じさせる結果となっている。



共有経験のあるファイルの種類

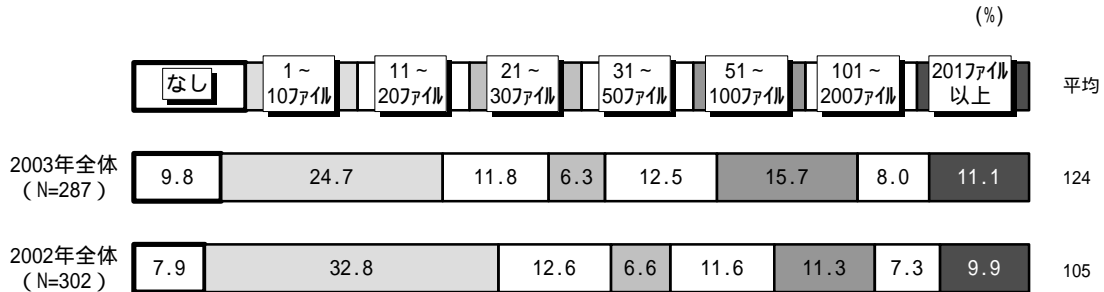
現在利用者、過去利用者とも、ファイル共有経験者の約8割が「音楽関連ファイル」の共有経験をあげ最も多い。「映像関連ファイル」がともに2位で続いているが、現在利用者の方が共有経験率は高い。



*ベースはファイル共有の経験がある人。

共有フォルダ内のファイル数

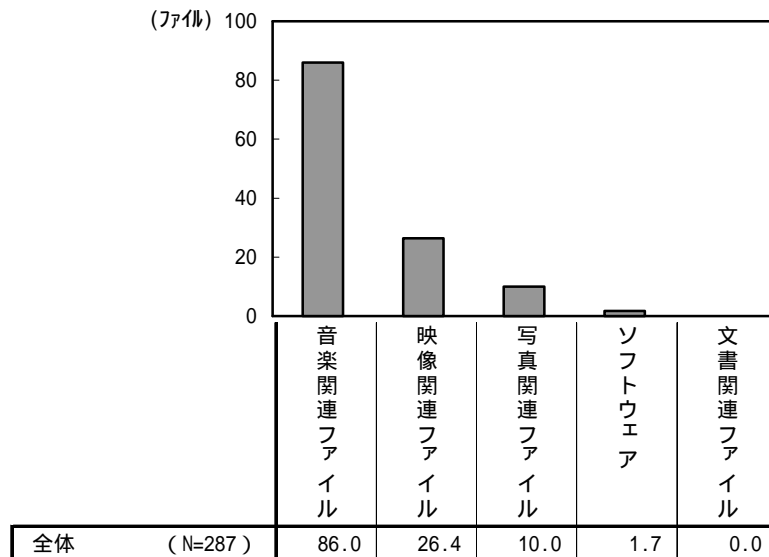
ファイル共有経験のある人のほぼ9割が、調査時に、共有フォルダの中に何らかのファイルが入っていると回答しており、平均は124ファイルで、2002年調査の105ファイルよりも増加している。



*ベースはファイル共有の経験がある人。

共有フォルダの中にあるファイルの種類

共有フォルダの中にあるファイルをジャンル別にみると、現在利用者では共有総数の平均124ファイルの約7割にあたる86.0ファイルの「音楽関連ファイル」が共有されている。「映像関連ファイル」の平均26.4ファイルがこれに次いでいる。



以上